

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成23年2月3日 (2011.2.3)

【公開番号】特開2002-208078(P2002-208078A)

【公開日】平成14年7月26日 (2002.7.26)

【出願番号】特願2001-247279(P2001-247279)

【国際特許分類】

G 0 8 B 25/00 (2006.01)

G 0 8 B 25/01 (2006.01)

G 0 8 B 25/04 (2006.01)

G 0 8 B 25/08 (2006.01)

G 0 8 B 25/10 (2006.01)

H 0 4 L 12/28 (2006.01)

H 0 4 M 11/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 8 B 25/00 5 1 0 M

G 0 8 B 25/01 A

G 0 8 B 25/04 H

G 0 8 B 25/08 Z

G 0 8 B 25/10 D

H 0 4 L 12/28 1 0 0 S

H 0 4 M 11/00 3 0 1

【手続補正書】

【提出日】平成22年12月9日 (2010.12.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

インターネット網からなる通信回線網の中に設置され、インターネットを介してアクセスしてくる登録された正規利用者の情報端末に対して、該情報端末と設置端末側とをインターネットを用いたピアツウピアの通信方式によるリンクで直接接続させるべく前記設置端末側の IP アドレスを与える管理コンピュータに於ける通信回線を用いた情報供給システムであって、

前記管理コンピュータ側には、設置端末側の設置端末 ID と、該設置端末側の IP アドレスとが対応付けられ、かつ各設置された設置端末に付与された設置端末 ID が、認証データである利用者 ID に対応付けられて登録されている利用者データベースを備え、

前記管理コンピュータ側は、

インターネット網からなる通信回線網を利用してアクセスしてくる利用者の電話番号、ID 番号、アドレスデータ、パスワード、携帯電話や PC が所有する ID、さらには暗号などの認証データの内少なくとも一つからなる利用者 ID を入手する認証データ入手手段と、

この入手した利用者 ID に基づき利用者データベースに登録された正規利用者かいなかを判断する判断手段と、この判断手段により正規利用者と判断された場合に、この入手した利用者 ID が、前記利用者データベースに予め登録された設置端末 ID に対応するか否かの検索を行う検索手段と、

前記利用者IDに対応する設置端末IDが存在する場合、前記正規利用者の情報端末が該当する設置端末にインターネットでリンク出来るように、前記利用者データベースから抽出された設置端末IDに対応する設置端末のIPアドレスを、前記アクセスしてきた前記正規利用者の情報端末に与える付与手段と、

設置端末側から送信される設置端末IDと設置端末のIPアドレスを受け付け、対応する設置端末のIPアドレスを登録する手段とを有し、

前記設置端末側は、

インターネット常時接続開始時および再接続時、自ら、管理コンピュータのグローバルIPアドレスに対してインターネット接続する自己接続機能と、

前記自己接続機能を使って、自己の設置端末IDを基に現在与えられたIPアドレスを登録するように要求できるIPアドレス登録要求手段と、を有している

ことを特徴とする通信回線を用いた情報供給システム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

上記目的を達成するために、本発明の通信回線を用いた情報供給システムは、インターネット網からなる通信回線網の中に設置され、インターネットを介してアクセスしてくる登録された正規利用者の情報端末に対して、該情報端末と設置端末側とをインターネットを用いたピアツウピアの通信方式によるリンクで直接接続させるべく前記設置端末側のIPアドレスを与える管理コンピュータに於ける通信回線を用いた情報供給システムであって、

前記管理コンピュータ側には、設置端末側の設置端末IDと、該設置端末側のIPアドレスとが対応付けられ、かつ各設置された設置端末に付与された設置端末IDが、認証データである利用者IDに対応付けられて登録されている利用者データベースを備え、

前記管理コンピュータ側は、

インターネット網からなる通信回線網を利用してアクセスしてくる利用者の電話番号、ID番号、アドレスデータ、パスワード、携帯電話やPCが所有するID、さらには暗号などの認証データの内少なくとも一つからなる利用者IDを入手する認証データ入手手段と、

この入手した利用者IDに基づき利用者データベースに登録された正規利用者かいなかを判断する判断手段と、この判断手段により正規利用者と判断された場合に、この入手した利用者IDが、前記利用者データベースに予め登録された設置端末IDに対応するか否かの検索を行う検索手段と、

前記利用者IDに対応する設置端末IDが存在する場合、前記正規利用者の情報端末が該当する設置端末にインターネットでリンク出来るように、前記利用者データベースから抽出された設置端末IDに対応する設置端末のIPアドレスを、前記アクセスしてきた前記正規利用者の情報端末に与える付与手段と、

設置端末側から送信される設置端末IDと設置端末のIPアドレスを受け付け、対応する設置端末のIPアドレスを登録する手段とを有し、

前記設置端末側は、

インターネット常時接続開始時および再接続時、自ら、管理コンピュータのグローバルIPアドレスに対してインターネット接続する自己接続機能と、

前記自己接続機能を使って、自己の設置端末IDを基に現在与えられたIPアドレスを登録するように要求できるIPアドレス登録要求手段と、を有している

ことを特徴としている。

この特徴によれば、管理コンピュータが、利用者のアクセスに瞬時に対応出来るように多数の利用者に対応した多数の設置端末のIDとIPアドレスとを対応させて一元的に管

理できるようになっており、また、利用者が、自己の利用者ＩＤを管理コンピュータ側に送るだけで、設置端末のＩＰアドレスを、前記アクセスしてきた利用者の情報端末に与え、この利用者の情報端末が該当する設置端末にインターネットでリンク出来るようになる。このため、利用者の情報端末と設置端末とのデータのやり取りの為の接続に関しては、管理コンピュータ側の回線を利用することがなく、管理コンピュータ側の回線を占有されることがなく、大容量の回線を必要としない。